

(別紙4(2))

事業所名 さわやか グループホーム せいとう

作成日: 令和 5 年 4 月 11 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在は書面での会議が続いている。対面での開催が再開される折には、多くの地域代表が参加する運営推進会議を地域貢献に繋げる機会として活用していく。	対面での会議再開に向けて委員の増員に努め、各専門職によるミニ勉強会や地域の課題の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2		各フロアの協力関係の強化	1階の小規模多機能型居宅介護事業所と、2、3階のグループホームの連携を強化し、同じ建物の中の3フロアが一つにまとまり、協力関係を築いていく。	コロナ収束後には、行事や活動を合同で取り組み、各フロアの職員間のコミュニケーションに努め、風通しの良い関係を築き、サービス向上に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。